

豊田中央図書館だより

よもよも 10

2023
vol.37

作家講演会
開催決定！

平野啓一郎

©ogata_photo

豊田中央図書館開館25周年記念イベント

《文学の森》を散歩する 私の読書遍歴

アルゼンチンの作家ボルヘスは、古今東西の様々な文学作品が互いに絡み合うようにして共生し、成長してゆく世界を「森」にたとえました。

私たち読者は、誰もが「文学の森」の散策者です。一冊の本との出会いは、さらに隣接する別の本へと目を向けさせ、やがては広大な森の中で、その一冊の本がどのような花であつたのかを理解するに至ります。そして、その散策の道は、まったく人それぞれです。

私自身がどのようにして「文学の森」を歩んできたのかを具体例として挙げつつ、皆さんにとつての散策のガイドとなるような講演になれば、と願っています。

文・平野啓一郎

11月12日(日)

第一部 午後1時～2時

第二部 午後3時～4時

豊田中央図書館 6階多目的ホール

定員 各部80人(抽選) 参加費無料

詳細はイベント情報をご覧ください

平野啓一郎(ひらのけいいちろう)●1975年愛知県蒲郡市生まれ。1999年在学中に文芸誌に投稿した『日蝕』により第120回芥川賞を受賞。著書に、映像化もされた小説『空白を満たしなさい』、『ある男』など、エッセイに『私とは何か』などがある。

10月に図書館で
鷹巣さん主催の
ワークショップを
開催します



世界を旅するフォトグラファー

『よもよも』の「わたしと、図書館」撮影 鷹巣由佳さんインタビュー

「あなたにとって豊田市中央図書館はどんな場所ですか？」図書館に関わるさまざまな方にお話を聞く『よもよも』の連載「わたしと、図書館」。今回は2021年の6月号から2023年9月号まで、25回にわたり「わたしと、図書館」出演者の撮影を担当していただいた、写真家の鷹巣由佳さんにお話をうかがいました。

その人らしさが垣間見える
一瞬を捉えたい

—普段はどんなお仕事をしているのですか？
鷹巣 グラフィックデザインの仕事です。

—今は写真撮影のお仕事もされているんですね。
写真始めたきっかけを教えてください。

鷹巣 元々旅が好きでよく出かけていたのですが、勤めていた会社を辞めたタイミングで、デザインの聖地に行こうと思い、2013年に北欧3カ国デンマーク・フィンランド・スウェーデンを旅しました。旅から戻ったら、写真展を開くことが決まっていたので、デザイン重視の白いミラーレス一眼カメラで、かわいい街並みなどたくさんの写真を撮ってきて、写真集にまとめました。この写真集がたまたま出したフォトコンテストで受賞して、写真の良さを改めて考えているうちに、仕事にもつながって行きました。

—続いて、『よもよも』の連載「わたしと、図書館」の写真撮影についてお聞きします。普段どのような流れで撮影をしていますか？

鷹巣 まずは、事前に聞いているその人の好きな本などから、図書館のどの場所で撮影したいかを把握します。児童コーナーは人気で、これまでに何枚も撮影していますが、毎回違った写真になるようにアングルを変えたり工夫して撮影しています。

—撮影に使っているカメラやレンズについても教えてください。

鷹巣 『よもよも』の撮影には、単焦点とズーム、2つのレンズを用意しています。基本は明るくて背景をぼかす効果のある単焦点を使っていますが、すごく狭い場所や遠い場所を撮影する場合は単焦点では難しいので広角を使います。

—人物撮影で心掛けていることはありますか？

鷹巣 被写体の人数が多い時は集合写真みたいになりがちですが、その人らしさがフツと見える一瞬を捉えられるのいいなと思っています。相手が緊張してしまつので、ファインダーを覗いて構えるようなことはあまりしません。画角を把握し、液晶画面でヒントを合わせておき、相手に話しかけながら、なるべく自然な表情が捉えられるようにしています。



©Yuka Takasu

©Yuka Takasu

▲自身の約10年分の写真を保存しているGoogle Photosで「黄色」で検索して出てきた写真を集めた写真集『YELLOW PAGES』。初めて海外の人に向けて作り、販売を開始した。

よもよも×紙とカメラ

中央図書館3階にて特集展示開催中
オススメ本をピックアップ紹介



『本当の話』

ソフィ・カル / 著
野崎敏 / 訳
平凡社 請求記号 953.7/加/

鷹巣さんお気に入りのフランスの芸術家、ソフィ・カル。自分を尾行させる探偵を雇って写真付き報告書を作成させる、知らない男を尾行してその記録を付けるなど、奇妙な企画を実行した写真と文章の記録。



『スマートフォングラフィ』

手軽にドラマを生み出す全撮影術
ああつし / 著
KADOKAWA 請求記号 746/77/

スマートフォン1つで誰でも簡単におしゃれな写真や動画を撮るテクニックを学べる一冊。撮影後のレタッチや動画編集術も掲載。この本のテクニックを使って、日常の風景をドラマチックに撮影してみませんか？



『写真家と行く 世界の絶景』

谷角靖 / 著
青靑社 請求記号 743.5/タ/

ヴェネツィア、サントリーニ島、ウユニ塩湖など、世界の絶景の舞台を、その場所が一番美しく見えるように撮影した写真集。写真とともに、撮影地への行き方、構図や撮影時間などの撮影アドバイスも掲載。



『和紙の里探訪記
全国三百カ所を歩く』

菊地正浩 / 著
草思社 請求記号 585.6/キ/

北海道から沖縄まで、全国各地300箇所以上の「紙の里」を訪ね、その歴史と現状を綴った旅の記録。豊田の小原和紙も紹介されていて、手漉き和紙と機械漉きの紙の違いや各地の和紙の特色を知ることができる。



手作り和紙の見本

場 所 中央図書館 6 階多目的ホール 参加費 1,500 円
 定 員 20 人※抽選 対 象 小学生から大人
 申込み 10 月 8 日(日)午後 5 時までに専用申込フォームで
<https://forms.gle/JMrWfDqgTdaHATSX9>
 問合せ 鷹巣由佳 TEL: 090-9023-2110
 MAIL: takasu@211design.com

この事業は、豊田市文化振興財団、豊田市が開催する「とよたデカスプロジェクト 2023」の採択事業です。協力 豊田市中央図書館 ほか

自分だけの和紙を漉いて
 世界にたった 1 つのアート作品を作ろう！

papier Pojagi 紙でつなぐ

10 月 15 日(日)

午前 10 時 30 分～午後 3 時 30 分
 (休憩 1 時間)

申込はコチラ



教えて鷹巣さん！

スマホで 人物をうまく撮影するコツは？

被写体を上から撮れば、頭が大きく撮れるので、赤ちゃんや犬が可愛く撮れます。脚を長くスタイル良く見せたい場合は、スマートフォンを上下逆にしてカメラを下にして撮影すると脚長に撮影できます。

あとは、光が良い時に撮影するのがいいですね。



「鷹巣さん主催のイベント「パピエ・ポジャギ」について開催のきっかけや、イベントの内容を教えてください。」
 鷹巣 昨年「とよたまちなか芸術祭 2022」に参加した時に、豊田に関する作品を制作したいと思い、以前より知っていた小原和紙を使って何かできないかと、何度も紙漉きに通ったことがきっかけです。和紙は古くから色々な用途に使われてきましたが、紙自体をアートにする、というのがおもしろいのではないかと思います。

「鷹巣さん主催のイベント「パピエ・ポジャギ」について開催のきっかけや、イベントの内容を教えてください。」
 鷹巣 小さなお子さんの撮影は大変なので記憶に残っていますね。じつと椅子に座っていられなくて、すぐに走り出しちゃうお子さんとか。お母さんと子どもたちの撮影が多いので、初めて青年男性の撮影をした時のことも印象に残っています。あとは、ヤギが好きでご自身が制作に携わったヤギの本を紹介してくれた女性のこともよく覚えています。(連載初期のよもよもを眺めながら) お母さん手作りのお揃いの服を着て撮影した子たちもいましたね。図書館の入り口で窓から光が綺麗に入ってくる時間に撮影した写真も…。ああ懐かしい(笑)。どの撮影も楽しかったです。

鷹巣 由佳 さん

Yuka Takasu / 愛知県生まれ。グラフィックデザイナー。写真家。アーティスト。2021年に創設された「KYOTOGRAPHIE×Ruina rt「Ruinart Japan Award」初代受賞者。制作した写真集を世界各地のアートブックフェアで展示・販売している。



©Yuka Takasu

ました。午前中に体験していただく紙漉きには、料理のときに使う、金属製の丸くて小さい裏ごし器を使います。出来上がったら、壁に掛けることもできますし、枠からはずした丸い和紙もかわいいです。紙を漉くときは、図書館で出た汚破損本(古くなり廃棄する本)や廃棄される花、有松絞の現場で出た糸くずなど、もたってきた素材と一緒に漉きます。本の中から自分の好きな言葉などを切り抜いてレイアウトしてもいいですし、花や糸を使うと立体的なものができます。その他ビーズや毛糸などお子さんでも使いやすい素材を色々用意するので、自由にオリジナル和紙を作ってみてください。午後からは、いらなくなった本を使って、アートブックを作ります。作った作品は図書館やアートブックフェアなどで展示される可能性もあります。ぜひ一点もののアート作品作りを楽しんでいただけたらと思います。



©Yuka Takasu

図書館スタッフの わたしの好きな本

『そして五人がいなくなる』 名探偵夢水清志郎事件ノート



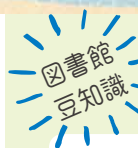
スタッフ 松井
 好きなことは
 美術館・博物館に行くこと

はやみねかおる / 作
 村田四郎 / 絵 講談社
 請求記号 K913/ハヤ



常識も記憶力もない教授の探偵小説

この本は、わたしが小学生の時によく読んでいたシリーズの1作目です。わたしがミステリー小説を読むようになったきっかけの本で、入院していた時にお見舞いとしてもらったのがこの本との出会いでした。当時夢中で読んだのを今でも覚えています。常識も記憶力もない教授こと名探偵夢水清志郎が、次々に子どもを消してしまう伯爵事件に挑みます。児童書ですが、子どもだけでなく大人も楽しめる作品です。



誰にでも やさしく読める本 LLブック

LLブック やさしくよめる工夫



「LLブック」とは「誰もが読書を楽しめるように工夫してつくられた読みやすい本」のことです。日本語が得意ではない人、読み書きに困難がある人が読みやすいように、文章を単語ごとに分けて書いたり、絵や図を付けたり、仮定や抽象的な表現を避けるなどの工夫がされています。LLブックをお探しの方は、図書館スタッフにご相談ください。

10月の展示

※展示期間の詳細は図書館までお問い合わせください。

3階

いろんな25大集合!

よもよも × 紙とカメラ

豊田市・英国ダービーシャー
姉妹都市提携25周年記念展示

「フランク・ロイド・ライト 世界を結ぶ建築」
展開連資料展示(豊田市美術館連携)

介護の仕事

(豊田市介護保険課連携)

本で楽しむ!世界巡礼の旅
～アフリカ編～

【ティーンズ】動物
(文芸部企画特集)

4階

【児童】おすすめ本教えてね
～みんなでりんごを实らせよう!～
&いくつかのえほん

平野啓一郎氏講演会関連展示

papie Pojagi 紙でつなぐ関連展示

【自動車】

RALLY JAPAN 2023

5階

Japanese ～風雅なる日本～

【映画】おまえの罪を自白しろ
(イオンシネマ豊田 KiTARA 連携)

【企画展示】ちりめん細工
(ちりめんあそび主催)

10月の図書館カレンダー

1 日	【出展】 WE LOVE とよたフェスタ (スカイホール豊田)
2 月	休館日
3 火	
4 水	2歳児の絵本講座
5 木	読み聞かせレベルアップ講座
6 金	バックヤードツアー 閉架書庫編
7 土	バックヤードツアー 閉架書庫編
8 日	バックヤードツアー / バリアフリー映画上映会
9 月	
10 火	
11 水	
12 木	
13 金	読書指導者研修会
14 土	ポップアップカード講座
15 日	【ワークショップ】 papie Pojagi 紙でつなぐ

16 月 休館日

17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	第8回とよた手作り絵本展（11/5 まで）
22	日	
23	月	休館日
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	休館日
31	火	

PICK UP イベント情報



第8回 とよた手作り絵本展

内容 ▶ 皆様から応募があった手作りの絵本作品を展示します
気に入った作品には投票ができます

と き 10月21日(土)～11月5日(日)
午前10時～午後5時 ※最終日は正午まで
表彰式 11月5日(日)午後1時より

場 所 中央図書館 6階多目的ホール

申込み 不要



読み聞かせボランティア ステップアップ講座 & 交流会

内容 ▶ 学校などで読み聞かせボランティアをしている方に向けた
フォローアップ講座。講座後には交流会があります

と き 11月10日(金) 午前10時15分～午後0時15分

場 所 中央図書館 6階多目的ホール

定 員 30人 ※先着

対 象 小学校などで読み聞かせボランティアをしている人

申込み 10月13日(金)午前10時から、中央図書館各階総合案内
または HP にて受付



赤ちゃんのための絵本講座

内容 ▶ 赤ちゃんといふれあいながら楽しめる、
絵本の読み方・選び方を学びます

と き ①11月8日(水) ②11月9日(木)
いずれも午前10時30分～11時30分

場 所 中央図書館 6階多目的ホール 定 員 10組 ※抽選

対 象 ①0歳児と保護者 ②1歳児と保護者

申込み 10月25日(水)までに、HP またははがきにて受付
当選者のみ 11月1日(水)までに連絡



平野啓一郎氏講演会 <文学の森>を散歩する～私の読書遍歴

内容 ▶ 平野氏に読書遍歴を紹介していただき、
新たな本との出会いのきっかけを提供します

と き 11月12日(日)

第一部：午後1時～2時 第二部：午後3時～4時

場 所 中央図書館 6階多目的ホール 定 員 各部80人※抽選

申込み 10月5日(木)～22日(日)までに、中央図書館各階総合
案内、HP にて受付、当選者のみ 10月31日(火)までに連絡
※豊田市在住・在勤・在学の方を優先

もみりん・かたるん 4コマ劇場



よもよも

豊田市中央図書館だより vol.37
2023年10月1日発行

〒471-0025 豊田市西町1-200 豊田総合館内 TEL 0565-32-0717

休館日 月曜日(祝日、夏休み期間は開館)、年末年始(12月28日～1月4日)

特別整理休館日(11月28日～12月1日) 開館時間 午前10時～午後8時

豊田市中央図書館は、指定管理者株式会社図書館流通センター・ホームックス株式会社共同企業体が管理・運営を行なっています。

中央図書館 HP
図書の検索・予約
利用案内はこちら

